



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社

上場取引所 東

コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部管掌 (氏名) 井坂 俊達

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	640	12.7	231	41.5	249	40.9	166	152.6
29年3月期第3四半期	733	7.4	163	14.4	177	19.5	65	54.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 224百万円 (233.3%) 29年3月期第3四半期 67百万円 (53.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	47.18	
29年3月期第3四半期	18.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	2,425	2,016	82.9	570.11
29年3月期	2,187	1,846	84.4	523.45

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,011百万円 29年3月期 1,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		17.00	17.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	850	11.9	280	34.7	300	31.4	210	65.4	59.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	3,570,000 株	29年3月期	3,570,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	41,628 株	29年3月期	41,595 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	3,528,381 株	29年3月期3Q	3,528,405 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日）における我が国の経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が堅調に推移し、景気の緩やかな回復傾向や雇用環境・個人消費の堅調さが継続しました。引き続き海外の政治情勢や地政学的リスクの顕在化によって大きく影響を受ける懸念もあり、今後の先行きについて不透明な部分も残っております。こうした経済環境の中、当社関連市場において、新車販売台数・中古車登録台数は乗用車について、いずれも前年同期比で引き続き増加傾向となりました。

このような状況の中、当社グループは、当第3四半期連結累計期間におきまして、継続的な事業の成長を目標に、引き続き当社の基本商品である「RV Doctor」、「PV Doctor」、「車種DB」を組み込んだプラットフォームの利用拡大、お客様のニーズに対応した当社開発システムの普及を推進いたしました。当四半期においては、お客様からのニーズを受けながらも開発エンジニアの不足によって待機いただいていた課題を解決すべく、ミネルバグランディール社を合弁子会社として設立しました。また、基本商品をより充実させ更なる付加価値をお客様にご提供するために、基礎データに係る投資を増加させていくこととしました。「トラックRV Doctor」の刷新などもこうした流れの一つの具体例ではありますが、当第4四半期よりこうした投資を本格化し、継続的・長期的成長を実現していきます。

第2四半期連結累計期間に続き、自動車流通業界向けの営業支援システムによる新規顧客層の拡大、自動車ファイナンス業界を中心とする既存顧客への売上拡大に注力いたしました結果、売上高は概ね期首想定どおりに推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は640,469千円で前年同期比12.7%の減収となりました。当期より再販業務支援の売上高が計上されていないことから、システム業務支援の売上高のみの前年同期にて対比した場合には、12.4%の増加となります。

利益面については、上記の合弁子会社の稼働及びデータに対する投資の本格化が当第4四半期からであることなどにより、結果として費用の発生が遅れていることから、原価及び費用が期首想定に対して減少することとなり、営業利益で231,659千円と前年同期比41.5%の増益、持分法投資利益等を加減した経常利益で249,470千円と同40.9%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益で166,455千円と同152.6%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,318,649千円となり、前連結会計年度末に比べ132,871千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が132,739千円増加したものであります。固定資産は1,107,030千円となり、前連結会計年度末に比べ104,850千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が147,197千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,425,679千円となり、前連結会計年度末に比べ237,721千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は112,618千円となり、前連結会計年度末に比べ34,849千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が37,942千円増加したことによるものであります。固定負債は296,434千円となり、前連結会計年度末に比べ33,183千円増加いたしました。これは繰延税金負債が22,758千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、409,053千円となり、前連結会計年度末に比べ68,032千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,016,626千円となり、前連結会計年度末に比べ169,688千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当が59,982千円発生したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が166,455千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.9%（前連結会計年度末は84.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成29年9月20日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,071,665	1,204,404
売掛金	96,498	94,245
たな卸資産	279	594
その他	17,334	19,404
流動資産合計	1,185,778	1,318,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	117,956	117,956
減価償却累計額	△31,202	△35,899
建物及び構築物（純額）	86,754	82,056
車両運搬具	9,978	9,978
減価償却累計額	△7,503	△8,191
車両運搬具（純額）	2,474	1,786
工具、器具及び備品	99,321	99,419
減価償却累計額	△83,154	△85,656
工具、器具及び備品（純額）	16,167	13,763
土地	129,691	129,691
有形固定資産合計	235,087	227,298
無形固定資産		
投資その他の資産	129,602	132,121
投資有価証券	380,845	528,043
保険積立金	203,226	207,165
その他	53,417	12,401
投資その他の資産合計	637,489	747,610
固定資産合計	1,002,179	1,107,030
資産合計	2,187,957	2,425,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,383	6,688
営業未払金	1,227	—
未払法人税等	21,402	59,345
賞与引当金	12,738	9,335
その他	30,017	37,249
流動負債合計	77,769	112,618
固定負債		
役員退職慰労引当金	163,734	170,527
退職給付に係る負債	46,475	50,106
その他	53,042	75,800
固定負債合計	263,251	296,434
負債合計	341,020	409,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,353,628	1,460,101
自己株式	△18,411	△18,438
株主資本合計	1,717,891	1,824,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,110	187,497
為替換算調整勘定	△4,064	△259
その他の包括利益累計額合計	129,045	187,238
非支配株主持分	—	5,050
純資産合計	1,846,937	2,016,626
負債純資産合計	2,187,957	2,425,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	733,836	640,469
売上原価	257,396	117,834
売上総利益	476,439	522,635
販売費及び一般管理費	312,722	290,975
営業利益	163,717	231,659
営業外収益		
受取利息	1,223	289
受取配当金	6,936	7,519
持分法による投資利益	5,425	9,640
受取賃貸料	988	—
その他	889	771
営業外収益合計	15,463	18,220
営業外費用		
保険解約損	842	150
為替差損	169	258
投資有価証券償還損	1,052	—
営業外費用合計	2,063	409
経常利益	177,116	249,470
特別損失		
固定資産除却損	5	570
事業整理損	73,162	—
特別損失合計	73,167	570
税金等調整前四半期純利益	103,949	248,899
法人税、住民税及び事業税	56,748	84,714
法人税等調整額	△18,692	△2,270
法人税等合計	38,056	82,444
四半期純利益	65,892	166,455
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,892	166,455

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	65,892	166,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,655	54,386
為替換算調整勘定	△6,325	236
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,827	3,568
その他の包括利益合計	1,501	58,192
四半期包括利益	67,394	224,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,394	224,648

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。